



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2025年8月5日

上場会社名 株式会社エディオン
 コード番号 2730 URL https://www.edion.com/

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員CEO (氏名) 久保 允誉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理統括部長 (氏名) 新具 邦康

TEL 06-6202-6011

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	183,395	5.1	4,734	41.6	4,938	35.4	3,202	40.5
2025年3月期第1四半期	174,457	8.4	3,342	88.6	3,647	92.7	2,280	108.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 3,154百万円 (24.3%) 2025年3月期第1四半期 2,537百万円 (81.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	30.43	30.16
2025年3月期第1四半期	21.70	20.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	447,426	224,039	50.0	2,108.80
2025年3月期	434,830	222,946	51.2	2,122.68

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 223,633百万円 2025年3月期 222,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	23.00	-	24.00	47.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期 (予想)	-	23.00	-	24.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	390,000	2.5	15,000	3.5	16,000	6.5	10,200	1.7	97.30
通期	790,000	2.8	25,000	6.9	26,000	6.8	14,500	2.7	138.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社 (社名) 一、除外 2社 (社名) 株式会社サンキュー、室山運輸株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	112,005,636株	2025年3月期	112,005,636株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	5,958,060株	2025年3月期	7,176,575株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	105,247,691株	2025年3月期1Q	105,076,425株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、長期化する中東情勢や中国経済の減速、継続した生活必需品の価格上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

しかしながら大企業を中心とした設備投資が堅調に推移するとともに、雇用や所得環境の改善などにより、個人消費は全体として底堅い動きとなっております。大阪・関西万博2025の開幕などによる国内外の人流の活発化もあり、国内の消費市場は増加基調が維持されております。

このような状況のもと、当企業グループは、さまざまな家電をまとめて操作できるIoT家電操作アプリ「エディオンスマートアプリ」のリリースや「くらしを、新しい角度から。」をコンセプトとしたプライベートブランド家電「e angle（イーアングル）」の強化によりお客様の利便性向上やDX強化を図っております。

また、一般社団法人 障がい者自立推進機構が運営する障がい者アーティストの自立推進に繋がる活動「Paralym Art®」への賛同や、子会社である株式会社イー・アール・ジャパンと連携した小型家電のリサイクルや発泡スチロールの再資源化への取り組みを通じて地域社会への支援や循環社会の実現に向けて活動しています。

今後も当企業グループは、コーポレート・メッセージである「買って安心 ずっと満足」を実現させるための取り組みを推進してまいります。

当第1四半期連結累計期間の商品別売上におきましては、気候が全体的に高温傾向で推移し、特に6月の月平均気温は統計開始以降最も高くなるなどしたため、エアコンなどの季節商品が好調でした。

また、2025年10月に迫るWindows10のサポート終了による買い替え需要に早期から取り組んだ結果パソコンが伸びました。他に、家庭用ゲーム機の新商品が発売された影響によりゲーム・玩具が前年を大きく上回りました。

一方、住宅設備は堅調な需要基盤があるものの、資材価格や人件費といったコスト高騰の影響などにより全体としては前年を下回りました。

当第1四半期連結累計期間の店舗展開につきましては、家電直営店として以下のとおり2店舗を新設、2店舗を移転、1店舗を閉鎖いたしました。また、フランチャイズ店舗は4店舗を新設、8店舗を閉鎖と4店舗の純減少となりました。これにより当第1四半期連結会計期間末の店舗数はフランチャイズ店舗732店舗を含めて1,187店舗となりました。

エディオングループ直営店出退店状況

年月	店舗名	都道府県	区分
2025年4月	エディオン イオンモール広島祇園店	広島県	移転
	エディオン 諫早店	長崎県	移転
	エディオン 豊橋ミラまち店	愛知県	新設
5月	エディオン じゃんぼスクエア熊取店	大阪府	新設
6月	エディオン 八事店	愛知県	閉鎖

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,833億95百万円（前年同四半期比105.1%）と増加いたしました。また、営業利益は47億34百万円（前年同四半期比141.6%）、経常利益は49億38百万円（前年同四半期比135.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億2百万円（前年同四半期比140.5%）とそれぞれ増加しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産に関する分析

総資産は、前連結会計年度末と比較し125億96百万円増加し、4,474億26百万円となりました。これは流動資産の「その他」に含まれる未収入金が52億39百万円減少した一方、夏商戦に向けた在庫の確保を目的に商品及び製品が172億49百万円増加したこと等により流動資産が139億46百万円増加し、また、繰延税金資産が13億25百万円減少したこと等により固定資産が13億50百万円減少したためであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し115億3百万円増加し、2,233億87百万円となりました。これは納付等により未払法人税等が53億98百万円減少した一方、夏商戦に向けた在庫の確保に伴い支払手形及び買掛金が162億63百万円増加したこと等により流動負債が120億30百万円増加し、また、返済等により長期借入金が8億25百万円減少したこと等により固定負債が5億27百万円減少したためであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し10億93百万円増加し、2,240億39百万円となりました。これは主に剰余金の配当により25億15百万円、自己株式の取得により20億55百万円それぞれ減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により32億2百万円、転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使による自己株式の交付で25億10百万円それぞれ増加したためであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末と比較し13億7百万円増加し、101億42百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、12億1百万円（前年同四半期に得られた資金は16億67百万円）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が49億47百万円、減価償却費が27億85百万円、賞与引当金の減少による資金の減少が30億83百万円、棚卸資産の増加による資金の減少が173億27百万円、未収入金の減少による資金の増加が52億39百万円、仕入債務の増加による資金の増加が162億63百万円、契約負債の減少による資金の減少が9億64百万円、法人税等の支払額が53億73百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、38億87百万円（前年同四半期に使用した資金は35億91百万円）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が27億75百万円、無形固定資産の取得による支出が6億30百万円、差入保証金の差入による支出が5億77百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、39億92百万円（前年同四半期に得られた資金は25億40百万円）となりました。これは、短期借入金の純増加額が94億64百万円、長期借入金の返済による支出が9億20百万円、自己株式の取得による支出が20億55百万円、配当金の支払額が22億44百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日公表の業績予想から変更はありません。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,834	10,142
受取手形	—	2
売掛金	42,809	42,111
商品及び製品	120,087	137,336
その他	19,532	15,617
貸倒引当金	△90	△90
流動資産合計	191,173	205,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	61,650	62,039
工具、器具及び備品(純額)	5,734	5,892
土地	101,889	101,868
リース資産(純額)	3,385	3,167
建設仮勘定	2,047	1,526
その他(純額)	983	956
有形固定資産合計	175,690	175,451
無形固定資産		
のれん	2,710	2,600
その他	9,223	8,933
無形固定資産合計	11,934	11,534
投資その他の資産		
投資有価証券	5,401	5,349
差入保証金	27,349	27,428
繰延税金資産	18,317	16,992
その他	5,243	5,829
貸倒引当金	△279	△279
投資その他の資産合計	56,032	55,320
固定資産合計	243,657	242,306
資産合計	434,830	447,426

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,525	57,789
短期借入金	31,255	40,719
1年内返済予定の長期借入金	3,470	3,369
1年内償還予定の新株予約権付社債	2,510	—
リース債務	916	893
未払法人税等	6,082	684
未払消費税等	3,226	1,480
賞与引当金	6,107	3,024
契約負債	33,553	32,588
その他	15,572	15,702
流動負債合計	144,220	156,251
固定負債		
長期借入金	40,667	39,841
リース債務	2,956	2,746
繰延税金負債	270	274
再評価に係る繰延税金負債	1,623	1,623
退職給付に係る負債	4,544	4,938
資産除去債務	12,410	12,501
その他	5,190	5,210
固定負債合計	67,664	67,136
負債合計	211,884	223,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,940	11,940
資本剰余金	84,453	83,630
利益剰余金	138,602	139,289
自己株式	△10,126	△8,849
株主資本合計	224,870	226,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,142	1,102
土地再評価差額金	△4,475	△4,475
退職給付に係る調整累計額	981	994
その他の包括利益累計額合計	△2,351	△2,378
非支配株主持分	427	406
純資産合計	222,946	224,039
負債純資産合計	434,830	447,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	174,457	183,395
売上原価	122,186	128,736
売上総利益	52,270	54,658
販売費及び一般管理費	48,927	49,923
営業利益	3,342	4,734
営業外収益		
受取利息及び配当金	77	73
受取事務手数料	77	93
その他	303	248
営業外収益合計	457	416
営業外費用		
支払利息	104	146
その他	48	65
営業外費用合計	153	211
経常利益	3,647	4,938
特別利益		
固定資産売却益	0	5
受取補償金	—	213
特別利益合計	0	219
特別損失		
固定資産除却損	71	186
その他	29	24
特別損失合計	101	211
税金等調整前四半期純利益	3,545	4,947
法人税、住民税及び事業税	382	424
法人税等調整額	853	1,341
法人税等合計	1,235	1,765
四半期純利益	2,310	3,181
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	30	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,280	3,202

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,310	3,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	183	△39
退職給付に係る調整額	43	12
その他の包括利益合計	227	△27
四半期包括利益	2,537	3,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,507	3,175
非支配株主に係る四半期包括利益	30	△21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,545	4,947
減価償却費	2,671	2,785
のれん償却額	85	110
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,767	△3,083
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△74	394
受取利息及び受取配当金	△77	△73
支払利息	104	146
固定資産除却損	71	186
売上債権の増減額 (△は増加)	△343	695
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,972	△17,327
未収入金の増減額 (△は増加)	7,643	5,239
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,273	16,263
契約負債の増減額 (△は減少)	9	△964
その他	△680	△2,661
小計	4,478	6,657
利息及び配当金の受取額	60	57
利息の支払額	△94	△143
助成金の受取額	3	2
法人税等の還付額	0	1
法人税等の支払額	△2,781	△5,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,667	1,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,948	△2,775
有形固定資産の売却による収入	10	33
無形固定資産の取得による支出	△377	△630
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
差入保証金の差入による支出	△213	△577
その他	△61	63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,591	△3,887
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,360	9,464
長期借入金の返済による支出	△459	△920
自己株式の取得による支出	△0	△2,055
配当金の支払額	△2,117	△2,244
その他	△242	△251
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,540	3,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	616	1,307
現金及び現金同等物の期首残高	12,011	8,834
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,627	10,142

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当企業グループの事業セグメントは、家庭電化商品等の販売及びその他の事業であります。その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年8月2日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式1,084,700株の取得を行ないました。

また、当第1四半期連結累計期間において転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の権利行使により、自己株式が2,303,385株減少しております。

この結果等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が12億76百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が88億49百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。